

(別紙12)

大学「人材育成強化科目」ホームページ掲載用原稿記入フォーム

※以下の項目を参考の上で作成をしてください（様式は自由です）。

実習企業・機関	トヨタカローラ山形株式会社
実習期間	令和2年2月13日 ～ 令和2年2月21日
学生氏名	五十嵐大地
実習プログラム	1日目 10:30～12:00 自己紹介 コミュニケーション 他己紹介 13:00～14:00 コミュニケーションの取り方、聞く姿勢(座学) 14:00～16:00 グループワーク(コミュニケーションの取り方) 19:30～22:00 懇親(お酒を飲みながらコミュニケーション) 2日目 9:30～11:30 グループワーク(住宅、保険、自動車営業の違いや比較 拠点体験で学ぶ事) 13:00～17:00 拠点体験 19:30～21:00 グループワーク(拠点体験を終え学んだことの共有) 21:00～22:00 懇親(お酒を飲みながらコミュニケーション) 3日目 9:30～14:00 拠点体験 14:30～16:30 まとめ グループワーク(3日間を通してのまとめ、発表) 4日目 5日目 9:00～18:00 拠点体験
学び・気づき (300字程度)	5日間のインターンシップを通して私は営業といってもただお客様に商品を販売するだけの仕事ではないと学んだ。特にトヨタカローラ山形株式会社では完全テリトリー制というエリアごとに店舗を置きさらにそのエリアの店舗で各スタッフが地区ごとにお客様を持ち、一番お客様に密着した営業方法をとっている。これはトヨタカローラ山形株式会社独自の営業のやり方である。こうした営業方法を取ることで営業スタッフとお客様の間に大きな信頼関係を気づくことができる。こうした取り組み方を学んだことで営業とは商品販売だけでなくお客様との信頼関係を気づいていく仕事なのだと学ぶことができた。
今後に向けた 抱負 (200字程度)	今回のインターンシップを通して学んだことや身に着けたスキルは、今後の就職活動や社会人生活にも役立つものであると考えている。そういった点も考えると自分から多くの人とコミュニケーションを取ることや相手を理解し、相手にも自分を理解してもらえよう人になるためにも、会話力や、傾聴力といった基本的なスキルを大切に、人との信頼関係を築いていきたいと考えている。
インターンシップをして気づいた、実習先の魅力 (300字)	私がインターンシップを行ったトヨタカローラ山形株式会社は、スタッフ同士でも笑顔の溢れる企業である。コミュニケーション力を磨きたい人、将来営業職を視野に入れている人は一度行ってほしい企業である。実習内容に関しても仕事に対する内容だけでなく、グループワークや懇親といった。インターンシップに参加した人がすぐに打ち解けられるような内容だったため、私自身コミュニケーション力はあまりない状態ではあったが、トヨタカローラ山形株式会社でインターンシップを行ったことにより、自身の性格だけでなく人との接し方にも変化を見ることができた。

写真 (1~3点)

(別紙12)

大学「人材育成強化科目」ホームページ掲載用原稿記入フォーム

※以下の項目を参考の上で作成をしてください（様式は自由です）。

実習企業・機関	トヨタカローラ山形株式会社
実習期間	令和 2 年 2 月 13 日 ~ 令和 2 年 2 月 15 日 令和 2 年 2 月 20 日 ~ 令和 2 年 2 月 21 日
学生氏名	佐藤 茉莉香
実習プログラム	<p>2月13日～2月15日 2泊3日でのインターンシップ 「ふれあい塾」</p> <p>1日目</p> <p>09:00 本社集合 09:03 開講式 10:30 自己紹介 コミュニケーション 12:00 昼食 13:00 コミュニケーションの取り方を聞く姿勢 14:00 グループワーク 16:30 協働の杜の説明 ベッドメイク 18:00 夕食 18:30 入浴 19:30 懇親会</p> <p>2日目</p> <p>07:20 朝食 09:30 グループワーク 11:30 昼食 13:30 拠点体験（大野目店） 18:00 夕食 18:30 グループワーク 19:30 入浴 21:00 懇親</p> <p>3日目</p> <p>07:20 朝食 09:30 拠点体験（南一番町店） 12:00 昼食 13:00 拠点体験（南一番町店） 14:30 まとめグループワーク 17:00 閉講式 18:00 解散</p> <p>2月20日～2月21日 支店でのインターンシップ（山居町店）</p> <p>2月20日（木）</p> <p>08:50 出社 09:00 午前の業務開始 ミーティング（cherr's smile 営業） 洗車 商談（フリーのお客様） お茶出し 納車</p>

	<p>12 : 30 昼食 13 : 30 午後の業務開始 受付 洗車 お茶出し はがき 17 : 45 レポート記入 18 : 15 退社</p> <p>2月21日 (金) 08 : 50 出社 09 : 10 C.S ミーティング 前回の振り返り エンジニア、営業と別れてロープレ 09 : 30 朝礼 09 : 45 午前の業務開始 電話対応 受付 洗車 お茶出し 保険手続きの準備 12 : 15 昼食 13 : 15 午後の業務開始 電話対応 受付 洗車 お茶出し 保険手続きの準備 納車準備 17 : 30 レポート記入 18 : 00 退社</p>
<p>学び・気づき (300字程度)</p>	<p>コミュニケーションのなかから信用を得ることの重要性。人生の中なかでもかなり大きな買い物である自動車を買うサポートするにあたって、お客様から信用を得ることはかなり重要になってくる。第一印象を良く与えることができても、その後の商談の中で会話で信用が上がったり下がったりする。どんなことを気を付けるべきか、言葉を交わしていく中でどうやったら信用してもらえるようになるのかを考え、実践していく。失敗はもちろんあるが、落ち込むだけでなく、そこからまた新しいことを学んでいくことが重要である、ということ。最初に自分がどんな人なのか知ってもらうことで、共通点を見つけることができ、親しみやすさも上がる。それ以外にも、共通の話題を持つておくことも大切である、ということも知ることができた。</p>
<p>今後に向けた 抱負 (200字程度)</p>	<p>今回のインターンシップで学んだこと活かしながら、自分のスキルを上げていく。最初に、自分で足りないと感じるコミュニケーション能力を上げていこうと思う。今までは自分から、私はこんな人間です、とアピールすることがなかったので、初対面の人にも恥ずかしがらず、自分のことを知ってもらうように伝え、相手との共通点を見つけていき、仲を深めていこうと思う。</p> <p>また、今までは興味があることしか調べたりしなかったので、話をできる人が限られていた。それを改善するため、ニュースなどを見て、共通の話題となるようなものを持つておくようにする。一人暮らしで新聞はとっていないので、テレビのニュースやインターネットなどで最新の情報をもつておくように心がける。自分のスキルを少しでも上げていけるよう、これから生活していこうと思う。</p>

インターンシ
ップをして気づ
いた、実習先の魅
力
(300字)

働きやすい環境である、と感じた。社員同士で競い合い、励ましあい、助け合うことができる。入社後は長めの研修で、同期との仲も深めることができ、知識を身に付けることができる。他の会社にはないやり方で、新入社員が不安にならず、働きやすいようにサポートもしている。また、社員旅行や運動会など、社員のことを考え、楽しむ場を設けている。お客様のことはもちろん、社員のこともとても大切に思っている、素晴らしい会社だと感じた。また、社員の人たちも自身が働いている会社に誇りを持っていて、ここに就職してよかったと感じている人がほとんどだった。
会社側と社員側が、お互いを大切に、尊敬しあっているのはとても素晴らしいことだと感じた。

写真 (1~3点)



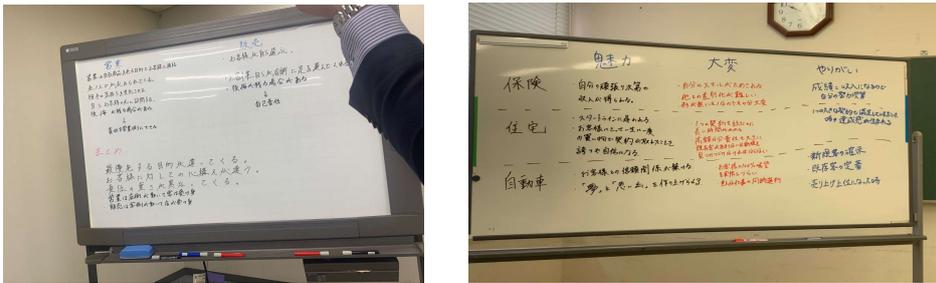
(別紙12)

大学「人材育成強化科目」ホームページ掲載用原稿記入フォーム

※以下の項目を参考の上で作成をしてください（様式は自由です）。

実習企業・機関	トヨタカローラ山形
実習期間	令和 2年 2月 13日 ～ 令和 2年 2月 15日 令和 2年 2月 20日 ～ 令和 2年 2月 21日
学生氏名	萬年 春哉
実習プログラム	○2月13日 9:30 開講式 10:30 自己紹介 13:00 コミュニケーションのとり方についてのプレゼン 14:00 グループワーク (1, プレゼンを見て 2, 営業と販売の違い) ○2月14日 午前 グループワーク (1, 他業界の営業との比較 2, 拠点体験に向けて) 午後 拠点体験 南館店 ○2月15日 午前 拠点体験 大野目店 午後 本社でまとめ ○2月20日(みどり町店) 9:05 ラジオ体操

	<p>9:10 朝礼、営業スタッフミーティング</p> <p>10:00 お宅訪問(商談)</p> <p>12:30 ミーティング</p> <p>13:00 保険の勉強会</p> <p>13:40 警察へ車庫証明の書類提出</p> <p>15:00 お宅訪問</p> <p>○2月21日(みどり町店)</p> <p>9:05 ラジオ体操</p> <p>9:10 朝礼、営業スタッフミーティング</p> <p>11:00 保険の乗り換え</p> <p>13:00 お宅訪問</p>
<p>学び・気づき (300字程度)</p>	<p>3日間のふれあい塾と2日間の店舗実習を通してコミュニケーションの大切さと営業とは何かということについて学ぶことが出来ました。営業職とはお客様との信頼関係が第1になってくるので信頼関係を築くにはコミュニケーションが特に大切だと言うことがわかりました。1日目のコミュニケーションのとり方についての講義では、「コミュニケーションをとるには、相手を知り相手に興味を持つ、自分を明かす、相手の内容から自分との共通項を探す」ということが大切であると仰っていました。インターンシップでは、初めて会う人が沢山いたので、この講義を参考にしてコミュニケーションについて学び、練習することが出来ました。</p>
<p>今後に向けた 抱負</p>	<p>今回は、コミュニケーションに重点をおいたインターンシップだったので今回学んだことを活かし、積極的な姿勢で来年の就職活動に備えようと思ひ</p>

<p>(200字程度)</p>	<p>ました。また、みどり町店でお世話になったKさんに身だしなみについて指摘を受けました。身だしなみについても他の学生との差をつけられるポイントなので、中のシャツや靴下などを社会人としてはずかしく無いように特に意識しようとおもいました。</p>
<p>インターンシップをして気づいた、実習先の魅力</p> <p>(300字)</p>	<p>トヨタカローラ山形にはBB制度(Big Brotherの略で新入社員を育てる為にベテラン社員が教育係としてマンツーマンで指導する制度)やSSチーム(営業スタッフとエンジニアのペア)などの制度があります。BB制度は新入社員の道標になり、SSチームはパートナーがいることでお互いに頼る相手が常に存在するという事なので、この制度のあるトヨタカローラ山形は社員を決して孤立させることはないのだと感じました。</p> <p>また、完全テリトリー制(営業スタッフに担当地域が割りふられている)を導入することで、その地域だけでの営業に専念できるので営業で入ったとしても他のディーラーに比べると仕事がしやすいとおもいました。</p>
<p>写真 (1~3点)</p>	

(別紙12)

大学「人材育成強化科目」ホームページ掲載用原稿記入フォーム

※以下の項目を参考の上で作成をしてください（様式は自由です）。

実習企業・機関	トヨタカローラ山形株式会社
実習期間	令和2年2月13日 ～ 令和2年2月21日
学生氏名	小畑 拓斗
実習プログラム	<p>1日目 10:30～12:00 自己紹介 コミュニケーション 他己紹介 13:00～14:00 コミュニケーションの取り方、聞く姿勢(座学) 14:00～16:00 グループワーク(コミュニケーションの取り方) 19:30～22:00 懇親(お酒を飲みながらコミュニケーション)</p> <p>2日目 9:30～11:30 グループワーク(住宅、保険、自動車営業の違いや比較 拠点体験で学ぶ事) 13:00～17:00 拠点体験 19:30～21:00 グループワーク(拠点体験を終え学んだことの共有) 21:00～22:00 懇親(お酒を飲みながらコミュニケーション)</p> <p>3日目 9:30～14:00 拠点体験 14:30～16:30 まとめ グループワーク(3日間を通してのまとめ、発表)</p> <p>4日目 5日目 9:00～18:00 拠点体験</p>
学び・気づき (300字程度)	<p>営業職は、自動車は販売することが目的だが、それに至るまでの過程がとても大切。お客様との信頼関係であったり、絆を深めることが一番重要だということを感じた。簡単な仕事をずっと繰り返していると、やりがいが薄れてしまう、大変な仕事ができる人は誰かに必要とされ、やりがいがより大きく感じられる仕事の方が飽きずに取り組むことができること仕事を選んだ方が良く学びました。</p>
今後に向けた 抱負 (200字程度)	<p>授業の一環だったとはいえ、就職活動に向けて得たものが大きかった。私が営業に対して明確になり、意思が強く固まり、今後の就職活動にプラスに捉え行動していきたい。私自身わからないことがあり、学ぶことがたくさんあった。トヨタの4チャンネルは別々の会社。お客様との信頼関係や絆が大切など。わからないことを知ると、興味が湧いている私自身がいて、知ることの喜びが大きかった。今後就職活動していく上で大切な好奇心だと思うので継続して取り組んでいきたい。</p>
インターンシップをして気づいた、実習先の魅力 (300字)	<p>私がインターンシップを行ったトヨタカローラ山形株式会社は、スタッフ同士でも笑顔の溢れる企業である。コミュニケーション力を磨きたい人、将来営業職を視野に入れている人は一度行ってほしい企業である。実習内容に関しても仕事に対する内容だけでなく、グループワークや懇親といった。インターンシップに参加した人がすぐに打ち解けられるような内容だったため、私自身コミュニケーション力はあまりない状態ではあったが、トヨタカローラ山形株式会社でインターンシップを行ったことにより、自身の性格だけでなく人との接し方にも変化を見ることができた。</p>

写真 (1~3点)